

2023年2月7日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染事例について
(36)

本7日(火)、相模原南児童ホームの職員1名(以下、「職員A」といいます。)が定期の抗原定性検査で、新型コロナウイルス陽性が確認されました。この職員の過去直近の出勤は5日(日)でした。

職員Aは既報(34、34の②)に関連して4日(土)にPCR検査の検体採取を受け、既報(34の③)のとおり、この検査では陰性が確認されたので、職員Aの感染はこの検体採取後と考えられ、感染経路は施設外と推定されます。

相模原南児童ホームでは、4日(土)のPCR検査の検体採取の後に職員Aと接触のあった職員全員のPCR検査を行ない、全員の陰性を確認しました。

他方、職員Aと4日(土)のPCR検査の検体採取の後に接触のあった児童(乳児)については、同じく既報(34、34の②)に関連して、所轄保健所の支援を受けて6日(月)にPCR検査の検体(鼻腔ぬぐい液)を採取し、本7日(火)までに全員の陰性が確認されていますので、職員Aからの感染の伝播はなかったと推定されます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。